

術後疼痛管理チームによる術後疼痛への介入を行った患者様へ

板橋中央総合病院において、あなたから取得した情報を利用して下記の研究を行います。研究目的、情報の利用は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、城西大学人を対象とする生命科学・医学系研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長 加藤 良太郎より研究実施の許可を得て行っているものです。

研究課題名

「新規運用開始となった術後疼痛管理チームによる術後疼痛への介入の効果と現状評価」

● 研究対象者の範囲

当院で手術を行い、術後疼痛管理チームが介入し、2022年10月～2023年1月の期間にPCAポンプを使用した患者様

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

1) 研究の目的

板橋中央総合病院では、多職種から構成された術後疼痛管理チームが患者様の術後疼痛緩和を支援させて頂いております。その上で、患者様の術後疼痛における満足度の向上を考え、PCAポンプを使用した疼痛管理を行っています。このPCAポンプの使用状況を確認することで、疼痛管理の状況や副作用の現状から副作用発生の因子や薬剤追加の状況などを評価いたします。また、患者様の術後疼痛管理の優位性や医療従事者の業務内容の改善や効率化について検証を行うことを目的としています。

2) 研究予定期間 2023年3月14日～2025年3月31日

3) 利用方法

1. 板橋中央総合病院において、電子カルテおよび術後疼痛管理チーム回診記録により患者情報、持続ポンプの使用状況(術式、投与量)と効果、副作用の現状を調査し情報を抽出する。

2. 城西大学にて板橋中央総合病院より提供されたデータをもとにCADDポンプの使用状況(術式、投与量)、プロトコルの進行、副作用の頻度、薬剤追加をした事例、応急応答の対応をした事例を評価し、術後の問題点などを検証する。

3. 板橋中央総合病院にて、これらの検証により、医療安全の視点、術後疼痛管理での支援の礎として患者様へのメリットおよび医療スタッフへの術後疼痛管理の有用性、効率化などを考案する。

4) 他の機関への提供の方法

情報管理として個人情報の一部（氏名、住所、連絡先）を削除し研究 ID に置き換えた対応表を管理し提供します。城西大学の研究者は研究 ID に置き換えた個人情報のみを取り扱い、データ整理を実施いたします。

② 利用し又は提供する試料・情報

電子カルテおよび術後疼痛ラウンド記録表を使用し安静時および体動時 NRS、定期・追加薬剤の処方状況、CADD ポンプ終了状況、鎮静度・呼吸抑制の有無、嘔気・鎮静・搔痒・下肢知覚・運動麻痺 Score 等の情報を抽出します。

③ 利用する者の範囲（研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任（代表）者の氏名）

機関名 城西大学 薬学部 研究責任者名 井上 裕

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

板橋中央総合病院 薬剤部 荒木 淳一

⑤ 拒否機会の確保（研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止すること）

本研究の参加者は、問い合わせ先に連絡することによって本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、不利益等を受けることは一切ありません。

⑥ ⑤の研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法

eメール、電話にて受け付けいたします。

※研究対象者等が研究計画書及び研究方法に関する資料を入手又は閲覧する方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、城西大学薬学部薬学科栄養治療学講座で研究計画書及び研究方法に関する資料の閲覧を行う事ができます。

[研究対象者等及びその関係者からの相談窓口]

相談窓口担当者 氏名 井上 裕 所属 城西大学 職名 教授

連絡先（電話番号 049-271-7980 e-mail yinoue@josai.ac.jp ）

相談窓口担当者 氏名 荒木淳一 所属 板橋中央総合病院 薬剤部 職名 主任

連絡先（電話番号 03-3967-1328 e-mail just.getting.by.raku@gmail.com ）